

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（自己評価：○・・・職員回答の一番目に多い答え △・・・運営推進会議での評価）2025.3.17 運営推進会議にて外部評価実施 いちご月見の里

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内に基本理念『暮らしを尊重し地域とのつながりを作っていきます』を掲示し、職員全員がこの理念を共有し実践しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自治会の大規模な防災訓練に代表者が参加したり、地区の夏祭り（子ども神輿の中継所として）にも関わらせて頂く事ができ、利用者や子供達との交流の機会を得る事ができました。運営推進会議など地域の自治会長や民生委員の方に案内させて頂き出席して頂いております。豊小学校への認知症サポーター養成講座における協力も行って頂いております。	毎年開催している藤が丘自治会の夏祭りに関して、本年より10/12(シルバーウィーク)に開催を移行するとの事で子供会の子ども神輿もそれに合わせて実施するとの事でまた協力を頂けたらとの依頼ありぜひ今年も協力させて頂く事を伝え快諾する。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議は2ヶ月毎に1回開催しており、当事業所での取り組み・活動内容等について報告を行い、委員の方々に意見を頂いています。様々頂いた回答や意見に関して事業所にて検討させて頂いています。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害時において協力体制が図れるよう備蓄品や指定福祉避難所としての役割について確認しています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	業務内で身体拘束をしないケアの実践に努め、事業所内で『身体拘束』に関する研修やチェックシートによる振り返りを実施し、知識を深める取り組みを行っています。夜間のみ玄関の施錠を行っています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	業務内で虐待防止のケアの実践に努め、事業所内で『虐待防止』に関する研修やチェックシートによる振り返りを実施し、知識を深める取り組みを行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人勉強会にて権利擁護を職員が学ぶ機会はあるも、現状 GH の中でその対象となる方もおらず機会もない為経験している職員も少ないです。	
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には時間をかけサービスや施設の概要等詳しく説明し、疑問点や不安に対して契約者が各項目に理解・納得してから署名・捺印を頂いています。	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様・ご家族様からの要望等については管理者・入居者担当スタッフ・ケアマネージャーを中心に検討し、改善を図っています。内容や改善点について運営推進会議で報告し意見も求めています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各ユニット・事業所全体のミーティングを行い意見交換を行っています。事業所運営に関するスタッフ向けのアンケートも実施意見の抽出を行っています。2回/年に人事考課の際にも職員面談を実施し、意見や提案を取り入れるようにしています。	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各スタッフが担っている業務量や夜勤業務数の適正化と現場業務の負担考慮や業務の効率化と実施しながら、各個人がやりがいや意欲を持って働く事ができるよう面談や環境整備を行っています。年次5日以上有休所得、特休取得が行えています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修会の案内など随時職員に情報提供を行い、希望があれば研修参加を促し、参加の際は勤務など考慮したり、資格所得等キャリアアップもバックアップしています (例：介護福祉士、介護福祉士実務者研修、アセッサー試験等)		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	すこやかシルバー病院主催の専門職研修や福井県グループホーム連絡協議会の研修といった外部研修に去年よりも参加できておらず交流も機会もありませんでした。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様と事業所内の家事作業（掃除や洗濯量みなど）を一緒に行ったり、音楽療法の中でも役割を持っていただいて活動を取り込まれる事で充実感を得られたり、生活動作で残存する機能維持が行えるよう支援しています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的な感染予防対策実施の中、面会時間を設定しての対面面会やテラスを利用しての屋外の利点を生かした時間制限の無い対面面会の導入を行い、制限はある中でも入居者様とご家族様との関わりの機会を可能な限り設けています。キーパーソン以外のご家族様や遠方にお住まいのご家族様にも利用状況報告書を郵送したり、電話でのやり取りの中で本人の現状を報告させて頂いています。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当職員やケアマネージャーが思いや意向について確認、また確認が難しい場合にはご本人様の意向に沿えるように家人への聞き取りを行い、日頃のケアについての検討・実践しています。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様担当職員・ケアマネージャー・管理者等、多数の職員によるモニタリングや担当者会議を実施し、より個々にあった計画の作成に繋がっています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子を個別記録・日誌に記し各職員間で情報共有を図っています。また、日勤から夜勤者などに申し送りをする際には、個別記録や日誌の他に職員同士の意見交換の中で申し送りをを行い、日中の状況にあったケアが途切れないようにしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族様に依頼している定期受診、入居者様の状態やご家族の状況に応じての事業所への訪問診療、緊急時対応についての主治医への確認、また体調の変化等24時間医療連携体制を取り看護師に報告・相談を行っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地区の美容院に来て頂き入居者様の散髪を実施しています。また2回/年の事業所における防災訓練などの際には、地区の消防署に來所頂いています。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医への受診を行い、状況に応じ報告・連絡・相談を行い連携を行っています。必要に応じて身体面や認知面についての状態報告の為、スタッフが受診同行する事もあります。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が状態の悪化などにより、入院が必要な場合には日々の様子や状態などを入院先に伝達し連携しています。また入院中・退院時のカンファレンスに出席し方状態把握や支援方針等検討を行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時には『重度化した場合における指針』について説明し、同意を得ています。また状態が悪化する等の変化が合った際に改めて終末期における希望の確認などをさせて頂いています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故対応や急変時の対応として、法人内の研修会に参加しています。また一人一人の緊急連絡先や救急時の搬送先、薬剤情報や連絡先の一覧も用意し即座に確認し対応できるようにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回消防訓練を行い地区の訓練へ参加しています。防災に関する非常食や備蓄品等必要物品の見直しを行っています。自治会にも施設への認知をお願いし、AED等こちらの物を活用いただける事を今後広報していきたい。	月見の里にもAEDがある事をもっと周知する必要があると考える。自治会の防火委員会との連携により協力体制を構築できる。事業所も求められた際はすぐに貸与出来るよう職員に通知している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレや入浴動作の介助時も可能な限りプライバシーに配慮し介入しています。排泄、入浴時は原則的に同性介助にて行い動作時自立支援促しています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	マニュアルで日中のスタッフの業務はある程度決まっているも、基本的には入居者様個々のペースに合わせ生活が送れるように工夫しています。可能な限り柔軟に対応しています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	おやつ作り等企画し作る工程で可能な部分は入居者様自身にも担って頂き楽しみながら参加して頂いたり、季節に合わせたイベント食も様々提供しています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主治医、管理栄養士に相談し個々にあった食事量や水分量にて提供しています。食形態については言語聴覚士の評価を参考に状態に応じた形態で提供しています。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアの誘導を行っています。自力でできない方に関しては介助を行い、義歯洗浄やスポンジ等で口腔内洗浄を行っています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄状況を確認すると共に能力や排泄間隔に応じ、本人に合ったトイレ誘導・介助を行っています。便秘予防として歩行やルームバイクでの下肢運動を促しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴提供日は週2回で実施しています。入浴中は本人様のペースに合わせて入って頂き、同性介助での支援を行っています。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様に合わせ居室環境を変えています。季節に合わせて布団を変えたり転倒リスク軽減の為、ベッド（動作の動線への配慮：右降り等）やシルエットセンサー、タッチアップ等の設置を検討しています。不眠や不穏がある場合は主治医に相談し内服薬の調整や服用をする事があります。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時や受診後は薬剤情報を必ず確認しスタッフ全員が把握するようにしている。また服薬変更後は状態の変化に注視し、受診先や医療連携と情報共有を行っています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出席者より：以前の運営推進会議でもインシデント報告の中で服薬管理関係のミスが何度あった為、大変だと思うが今一歩再発防止の対策の努力が必要と思う。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常に役割を持ち生活できるよう洗濯や調理等家事作業への参加を促しています。また、一人一人の嗜好や趣味に応じた活動の提供や外出行事等を行っています。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染対策にて個別の買い物や食事等の外出支援は行なえていません。誕生日会や季節毎イベントはその分力を入れ楽しんで頂ける様にしています。今後少しずつ緩和を受け活動を再開していきます。	今後様々な外的活動が出来る事を期待する。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人様のお小遣い等は事業所にて預かっています。入り用や預かり金の状況に応じて家族様と相談し現金の持参をお願いしています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望に応じて家人様との電話の取次ぎの支援をしています。また県外の家人とも顔を見ての交流が行えるようオンライン面会など行っています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	屋内の移動動線へ配慮し机や椅子の配置や空間等スタッフと危険箇所の検討を行っています。「家」の感覚を持ち家庭的でアットホームな雰囲気作りを心掛けています。季節感を味わえるよう正月やクリスマスの時期等話題を出したり装飾をみんなで作り演出しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別外出や外食など入居者一人ひとりに合わせた以前実施していた活動が全て行えておらず、地域交流のあった流しそうめん会等も出来なかった。今後は工夫し以前に活動が出来る様にしていきたい。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時家人に協力を得てセンター方式シートを用いて、それまでの生活歴や想いを記入して頂き、情報収集し対象者のケアに反映し支援を行っています。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況もとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の健康状態や様子等情報共有を行い、職員間で統一した個々に応じたケアを実施しています。週1回医療連携来所時看護師とも状態について情報共有・確認を行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設形態で集団生活・共同生活で過ごす中でも可能な限り入居者様のペースに合わせた生活が過ごせるように支援しています。		
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みのある物を身近に置き、思い出してもらったり安心して過ごすことができるように持込みして頂いています。(例. 家具・アルバム・携帯電話、家族手紙等)。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染対策の一環で外出・交流は制限はあるものの、外出行事等工夫しながら出かけられています。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が得意な事、好み等を日々の様子で観察し試行錯誤しながらやりがいや役割を得て活動できるよう支援を行っています。		
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様同士での会話ができるような支援を行ったり、音楽療法等では療法士と協力し回想法や音の刺激を取り入れ、楽しみややりがいを感じれるようにしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	子供御興の休憩所として自治会の子供たちが御興を担いで来所して頂き、お菓子やジュースを振る舞う事ができたり、入居者様と地域の子供達と交流する事が出来ました。	以前していた地域とのつながりという点で、交流活動が再開できる事を望む。藤が丘子供会とも連携をして頂き、様々な取り組みが出来たらいいと思う。	

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>ご入居者・ご家族の想いや立場に立って安心して生活を送っていただけのよう日々支援に努めるとともに、地域の中で共に暮らして行ける様交流や参加が行えるようにしていきたい。</p>	<p>事業所の自己評価が厳しくつけている印象がある。充分出来ていると思う。今後も継続して行っていった欲しい。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	
----	----	---	--	---	--	--	--

(参考様式4)

事業所名:医療法人健康会 グループホーム いちご月見の里

住所:福井市月見4丁目20-47 電話:34-5515 FAX:34-7715

作成日:令和7年3月17日

目標達成計画(令和6年度分 外部評価)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	豊小学校の生徒が放課後に事業所に集まれ、入居者と会話をしたりお菓子を一緒に食べながら交流されていた関係性があったが、コロナ禍後はそれも無くなってしまった。地域行事にもその当時よりは参加出来ない状況があった為、今後は地域の中での交流を増やしていきたい。	感染症に対しては感染対策や工夫を継続しつつ、地域活動への参加や小学校・認定こども園や交流活動等を再開し地域との繋がりを生み出していきたい。	交流会を企画し入居者と接する機会を設けたり、地域の方向けにグループホームの紹介や少人数対応で内覧会等を行い理解を深めてもらう。また、地域の行事や地区防災訓練への参加を行い、地域との繋がりを交流を生み出していく。認知症サポーターの活動で小学校への講習にも参加していく。	12ヶ月
2	15	地震や停電等災害などを想定した事態への対策や物品の備蓄を行っているが、備蓄分は数日分の入居者様・職員分に限られており、福祉避難所としての役割や地域との協力体制について体制強化が必要と考える。	事業所にAEDがあるという事を地域住民に知ってもらい、必要時の拠点の一つとして認識してもらう。自治会の防災機関との関係性を構築し、有事の際に相互に対応や協力がスムーズに行えるようにしたい。	AEDが設置してある事を地域住民に対して周知したり、AEDの使用方法について公開の講習会を行ったり、自治会の防火委員会とも連携し協力体制の強化を行っていききたい。備蓄品や備蓄数の見直しを随時、行い検討を行っていく。	12ヶ月
3	36.45 .48	グループホームとして感染対策の継続は必要性を感じており、それにより地域との関わりや外出活動等に制限があるのが現状。感染症に対して対策を行いつつ、以前の状況に戻していく取り組んでいく必要がある。	感染対策を行いつつ、入居者の外出して行う活動を増やしたり、他者と交流する機会を増やせるようにスタッフ間で検討を重ね、様々な可能性や実施に伴う工夫を行い、入居者に楽しみを持ったメリハリのある生活を送れるよう支援していきたい。	スタッフ間で意識共有を行いモチベーションアップを行い、様々な企画や活動の検討・実施を行う。感染対策を講じ、外出行事を増やし季節感や様々な刺激を受けてもらえる機会を設ける。地域の行事や取り組みへの参加を行い交流を創出していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

